

令和6年度農山漁村発イノベーション支援業務委託公募型プロポーザルの審査結果

参加申込書の提出があった1者は資格要件を満たしていたため、企画提案書の提出を求め、審査委員会による審査（プレゼンテーション及び質疑応答）を実施した。

1 審査日時及び会場

日時：令和6年4月25日（木）午後1時00分から午後2時30分まで

場所：オーテピア高知図書館4階集会室（高知市追手筋2-1-1）

2 プロポーザルへの応募者：1者

3 審査の項目及び方法

<審査項目と配点>

(1) 企画内容	40点
(2) 実施体制	40点
(3) 業務実績	10点
(4) 見積金額	10点

計 400点 審査委員4人、審査委員一人あたり100点

<審査方法>

企画提案書の内容、プレゼンテーションと質疑応答の結果に基づき、各審査委員が審査（採点）を行い、その後、審査委員全員の審査（採点）を合計したうえで、企画提案者が委託契約の相手方候補者としてふさわしいか選定した。

4 審査結果

	参加者名	合計点
候補者	特定非営利活動法人こうち企業支援センター	322点

<選定理由、提案に対する評価等>

観光と連動するのは非情に良い。部門別会計による経営の見える化をしないとけない所の支援は重要である。

見積書は詳細がないので判断が出来ない。

専門家派遣は県が確認しながら必要な派遣は必ず支援してもらうことを望む。

実績、体制を含め申し分ないものと判断する。

業務実績は十分でこれまでの経験を活かして引き続き尽力いただきたい。